

チューリップ

小野澤繁雄

水かえをするのみなれどチューリップ室に花あることのうれしさ
チューリップでまだあるようないただきしそれも稀なる花を室置き
遠い大地をながれるような何か声唐が起源の二胡に馬さんは
まだよくなるという曲「紅い花」山西省では牡丹のことと

上京のその日に遠く春の日に緊張もなく向かう東京
展望ラウンジは人が多くてみるはそら下に小さくクレインまた人
ふるさとのまだ県内に雨上がり虹が出てきた薄く小さし
母の家の片づけごとに来ているに何のはずみか学帽飾る
小学校はおおごえどおりを通りすぐ小声よりよきものかおおごえ
一時間は早いという下校雨のなか傘があばれて一年生ら